

広報

かみす

2023年
10/1
No.400

Kamisu public relations



神栖ディスカバリー

特集

広報かみすが 伝えてきたもの

400号記念★特別座談会



Pick up

- 新型コロナウイルスワクチン接種..... P6
- 秋の集団検診..... P7
- 公立・私立保育所(園)などの一斉募集 P10
- ごみの分別変更に関する住民説明会..... P15

一冊一冊並べる約1時間。眼前に広がったのは広報紙の海でした。創刊号の表紙は鹿島灘。変わることのない地域の発展と人々の幸せを願う思いが込められていたのでしょう。

AR 広報かみすが動き出す
[COCOAR]アプリをダウンロードし表紙にスマートフォンをかざしてください。詳細は18ページ



[COCOAR]

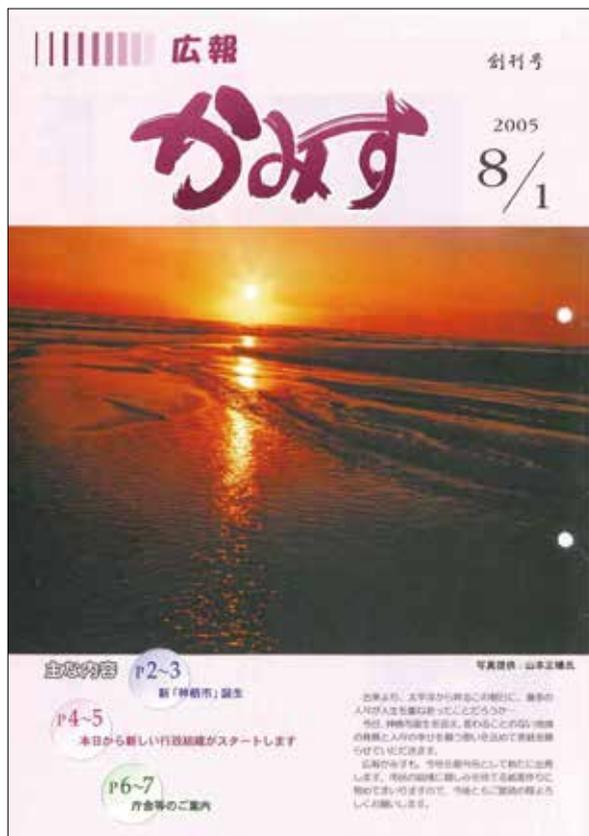


特集

広報かみすが 伝えてきたもの

400号記念★特別座談会

2005年8月1日、神栖市の誕生とともに創刊した「広報かみすが」。毎月1日と15日(1月号と9月号は合併号)に発行し、今号で400号を迎えました。広報紙づくりの舞台裏や紙面に込めた思いなどを歴代担当者が語り合います。



2005年 創刊号

神栖市誕生を迎えた記念すべき第1号の表紙は鹿島灘



2020年 新型コロナウイルス

相談窓口の開設などを掲載。この後、複数回にわたり特別号を発行



2019年 国体へ行こう

茨城での開催は45年ぶり。市はカヌースプリントなどの会場となった



2018年「まちの魅力再発見」

当たり前すぎて気づかなかったまちの魅力を再発見する特集がスタート



2015年 市制施行10周年

「市民首領」をはじめ、さまざまな記念行事を開催

手作りでスタートした広報紙

——神栖市の行政情報や地域の話題を広く伝えるのが広報紙の役割です。まず、その広報紙がどのように作られてきたのかを聞きたいと思います。創刊当時と今ではだいぶ変わったのでしょうか？

作田：創刊号より少し前の話になりますが、私は合併前の神栖町時代に広報紙を担当していました。当時の広報紙は2色刷りで、フルカラーは1月号と9月号の年2回だけでした。取材に出かけて、フィルムカメラで写真を撮り、ワープロソフトで記事を入力し、編集ソフトで紙面を組み立て、最後は白黒反転したネガで校正をする。とにかく一から手作りでしたね。

岩井(京)：私は創刊の翌年4月から広報紙を担当し、いきなり一眼レフカメラを持って取材に行くことになり「えっ、どうしよう」と戸惑いました。作り方は作田さんとはほぼ同じで手作りです。内容の面では神栖地域と波崎地域の一体感を出そうと、市内にある全部の学校を順番に紹介するコーナーを設けました。

岩井(栄)：私が広報紙の担当になっ



2011年 東日本大震災
市内全域で地震による爪跡が残る中、人とまちを記録し続けた



2010年 成人式典
100号の記念号。毎年のように2月の広報紙は新成人の笑顔があふれる



2007年 第1回スポレク祭
初めてのスポーツレクリエーション祭を開催。約4,000人が集まった



2015年 誕生!カミスココくん
今や皆知っている市のイメージキャラクター。598作品の中から決定



2012年 未来への伝言
震災から一年。親から子、子から孫へ語り継ぐべき震災の記憶を特集



歴代担当者による座談会



2023年 市民を守る
コンビニートを有する神栖の消防署の“今”を紹介



2021年 オリンピック
市内で事前キャンプを行なったチュニジア共和国競技チームを中心に紹介

たのは創刊から4年目です。編集ソフトは使いやすいものになり、デジタルカメラで、とにかく枚数をたくさん撮れるようになったので、その点は楽になりました。

松崎・私は今年4月から広報紙の担当になったばかりですが、今とは作り方が全然違って驚きました。今は紙面のデザインや特集ページなどは制作会社と一緒に作っています。

読んでもらうための工夫あれこれ

—— 広報紙を一人でも多くの市民に読んでもらうため、どのような工夫をしてみましたか？

作田・紙面に市民の生き生きとした顔がたくさん載るよう心がけました。広報紙を見た方が「写真がほしい」と市役所に来てくれると、私たちもうれしくなります。当時は取材や撮影でまちを歩いていると、市民から「私たちの写真を撮って」と声をかけられることもあり、皆さんが快く撮影に応じてくださいました。

岩井(京)・私はふるさと紹介コーナーを任せられたのですが、当初は原稿を募集しても応募がありませんでした。でも、ただ待っているだけでは楽しく読んでもらえる紙面はでき

ません。人づてに紹介していただいたり、こちらから電話をかけて原稿を書いていただいたり、積極的に働きかけました。

黒須：私は、スラスラ読めて1回で理解できる文章になっているかどうかを意識しています。目指しているのは、中学3年生でも読める文章です。また最近では、より見やすい紙面にするため、タイトルの文字の大きさも意識するようにしています。

作田：パッと見て分かる紙面にするのはとても大切です。私が担当して

いた頃は巻頭特集で8ページを使うこともあったのですが、イメージ写真を入れて、文章も情報量よりも分かりやすさを優先しました。「悪徳商法」を特集したときは、会議室に広報担当者が集まって、暗い中で



作田 和也
財政課課長補佐
1996年～2002年広報紙担当

顔にライトを当てて、ちょっと不穏な雰囲気の写真を見分けたら撮ったんですよ。紙面のレイアウトもいろいろな雑誌を見て研究し、読者の目を引くためあれこれ工夫しました。

災害時や非常時に必要な情報を

——災害時や非常時など、生活に直結した行政情報を伝える広報紙の役割は重要です。印象に残るエピソードはありますか？

岩井采：2011年3月11日に東日本大震災が発生した直後も広報紙は一度も休刊せず、上下水道の情報など急遽お知らせしなければならぬ情報をまとめて、特別号として発行しました。避難所生活を続けている皆さんや復興に取りかかった皆さんに、必要

んに、必要な情報をなるべく早く、確実に届けたい一心でした。

松崎：東日本大震災が起きてしばらくは、ま

ち全体が騒然としていたのを覚えていました。あの状況でどうやって発行したのか、想像もつきません。

岩井采：上司からも記録を残しておくよう指示があったので、すぐカメラを持って行動しました。液化化で水が噴き出している神之池緑地の園路をはじめ、まちに出て安全を確保しながら、1枚でも多く写真を撮ろうと試みまし



岩井 采祐
健康増進課課長補佐
2009年～2014年広報紙担当



た。

松崎：その写真が、後に震災の記録集にも使われましたね。

岩井采：そうですね。2012年3月1日号の広報かみすでは、

震災後1年を振り返る特集を組みました。震災当日に生まれた赤ちゃんが元気に育ったのがうれしくて、表紙に赤ちゃんの両親の写真を載せました。また、そのお母さんや、はさき漁業協同組合、消防署などで話を聞いて記事にまとめました。いま読み返しても震災当時の皆さんの苦労がよみがえって辛い気持ちになります。

やはりこうした記録は将来へつないでいかなければならないと、改めて強く感じます。

松崎：私が直面したのは新型コロナウイルスです。当時は健康増進課に所属していて、ワクチン接種に関する情報を広報紙に載せるため「スペースを空けておいてください」とお願いする側でした。広報紙は発行の1カ月前に原稿を提出しなければなりません。なかなか国からの指示がこぼれ、ギリギリになっても原稿を出せなくてとても苦労しました。



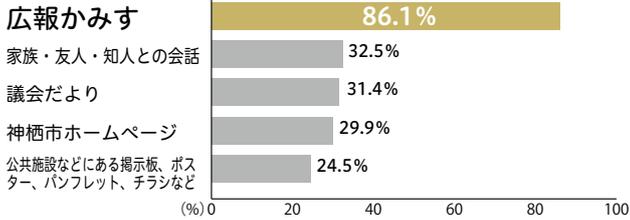
松崎 芽美
広報戦略課係長
2023年～現在



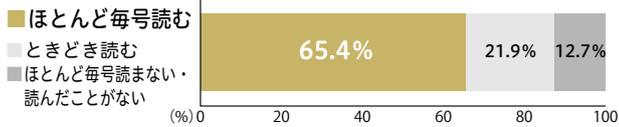
数字で見る広報かみす

【調査概要】
対象=無作為抽出した市民3,000人
回答数=1,181人
回答率=39.37%

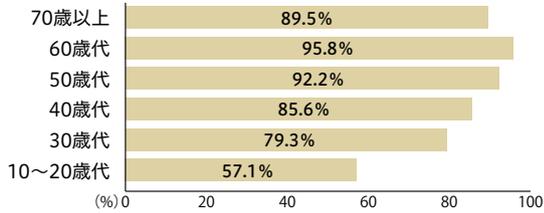
市の情報を何から入手していますか



広報かみすをどれくらい読んでいますか



年代別の広報かみすを読んでいる人の割合

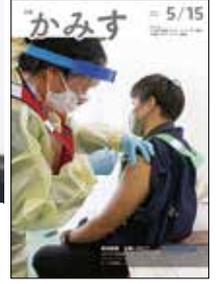


「神栖市広報効果測定業務報告書」(2015)より

黒須…私は当時まだ大学生で、市役所に入職してから新型コロナウイルスコロナウイルス関連の臨時号が発行されていたことを知りました。ワクチン接種の様子が表紙に使われているのもあり、広報紙は時代の情景を写し出す媒体なのだと思えました。



黒須 梓
広報戦略課主事
2022年～現在



「最後に、広報紙づくりを通して気づいたことや、今後の広報紙づくりへの思いを聞かせてください。」



あらゆる世代に親しまれる広報紙に！

岩井(京)…ITが苦手な方もいらっしゃるのです、そういう意味でも手に取って読め



岩井 京子
教育指導課主幹
2006年～2007年広報紙担当



「スカバリー」でいつも新しい発見をしています。同じように市民の皆さんにも、神栖市の魅力を再発見していただければと願っています。作田…今はインターネットで情報が簡単に手に入る時代ですが、自分の知りたい情報だけを調べても生活に広がりが出ません。広報紙を読めば、皆さんが興味のある世界を広げてくれるのではないでしようか。

岩井(栄)…広報紙の取材を通してたくさんの方と出会って神栖市の良いところを知り、魅力に気づくことができました。松崎…私も特集記事の「神栖デイ

松崎…一方で、普段はインターネットしか見ない若い世代にも、どうすれば読んでもらえるか、そこが課題かなと感じています。黒須…内容が堅苦しいと若い世代に敬遠されてしまうので、興味を引くような紙面づくりを意識していきたいですね。作田…興味を引く話題をたくさん載せて、もっと詳しく知りたい方は広報紙に掲載してあるQRコードを活用していただけるとよいかもしれません。松崎…確かに、その方が新鮮な情報を得ることができそうですね。より多くの皆さんに読んでもらえる広報紙にするため、いろいろなチャレンジしていこうと思います。

